

# VST15 壁掛け金具 取扱説明書

----- 重量 22.6kg 以下の薄型テレビの取り付けに適用 -----

この度は、VST15 の壁掛け金具をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
VST15 は 13V 型～ 26V 型の薄型テレビの取付用です。  
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。  
お読みになったあとは大切に保存してください。

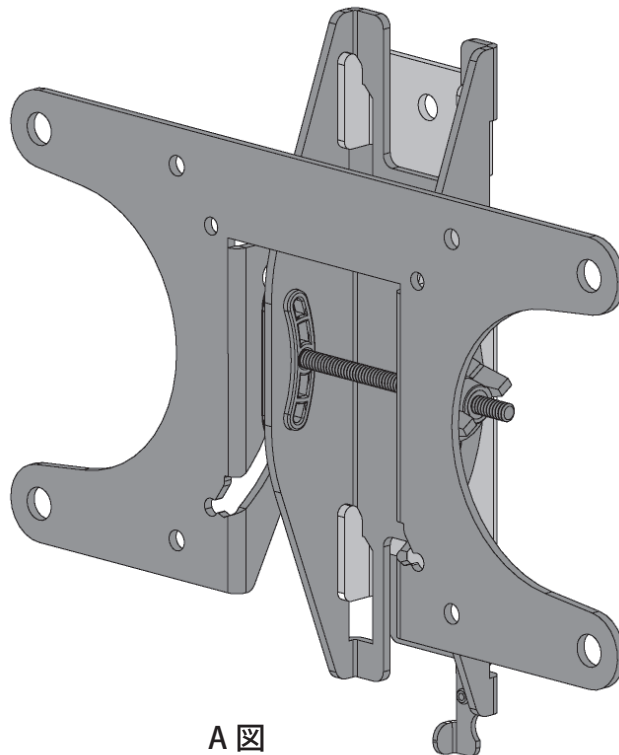
## お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要となります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に十分考慮して確実な取り付けを行って下さい。

## 販売店様・工事業者様へ

フラットテレビの取り付けには特別の技術が必要ですので、設置の際は取扱説明書をよくご覧の上、設置を行って下さい。

取り付け不備や、取り扱い不備による事故や損傷については、当社では責任を負いません。



A 図

## 1. 安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂きたい事項を説明します。  
表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



**警告** 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。



**注意** 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。(してはいけない禁止内容)



人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。(実行すべき強制内容)



人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。(気をつける内容)

### 警告



禁止

壁の強度は少なくとも薄型テレビと VST15 の合計重量の 5 倍の強度に耐える場所が必要です。  
VST15 壁掛け金具は、13V 型～ 26 型で、総重量 22.6kg 以下の液晶等の薄型テレビを、木柱の壁面に固定するためのものです。

これらの最大耐荷重以上の薄型テレビの取り付けには絶対使用しないで下さい。

又、木柱以外のコンクリート製や鉄骨製の壁面には取り付け出来ません。

この指定を守らないと、薄型テレビが落下して、けがをしたり、テレビが破損する原因となります。



工事専門業者以外は取り付け工事を行わないで下さい。

専門業者以外が工事を行うと、工事の不備により落下してけがの原因になります。



取り付け強度は、安全のため十分余裕を取って下さい。

強度が不足すると落下して死亡やけがの原因になります。



荷重に耐えられない場所には取り付けしないで下さい。

強度の弱い壁や平面でなかったり垂直でない壁に取り付けると落下してけがの原因になります。



湿気やほこりの多いところや油煙や湯気の当たる場所や屋外には取り付けしないで下さい。

又、エアコンの上や下にテレビを取り付けしないで下さい。

テレビに悪影響をあたえたり、火災・感電の原因になります。



禁止

組み立ての手順を守り、指定の箇所はすべて確実にネジ止めて下さい。

ネジ山の破損したネジや、さびたネジは絶対使わないで下さい。

指定を守らないとテレビの取り付け後に破損や落下等、思わぬ事故の原因となることがあります。



テレビの取り付けや取り外し作業は 2 人以上で行って下さい。

テレビが落下して、けがをしたりテレビが破損する原因となることがあります。



禁止

本製品には小さな部品が同梱しており、誤って飲み込むと窒息の危険性がありますので、子供のそばにこのような部品を置かないで下さい。

又、壁掛け金具の組み立ての際は、危険ですから子供を側に近づけないで下さい。



取り付け作業の際は、テレビや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

感電の原因になったり、テレビや周辺機器を破損する恐れがあります。



組み立てる前に、すべての部品が揃っており、破損してないことを確認してください。

足りない部品又は破損している部品のある場合は、ネットワークジャパン株式会社に連絡して下さい。

破損した部品は、絶対にご使用しないで下さい。



壁掛け金具を壁面に固定するネジは下記の部品表に記載してありますが、壁面の材質や強度によって

は不適合な場合がありますので、その場合は市販の適切なネジを使って下さい。



ネットワークジャパン株式会社は、不適切な組み立てや、使用により発生したけが等の傷害や、物品の損傷に対して責任を負いません。

重要 本製品を使用する前に、この説明書をよくお読み下さい。 又この説明書は大切に、保管して下さい。

## 仕様

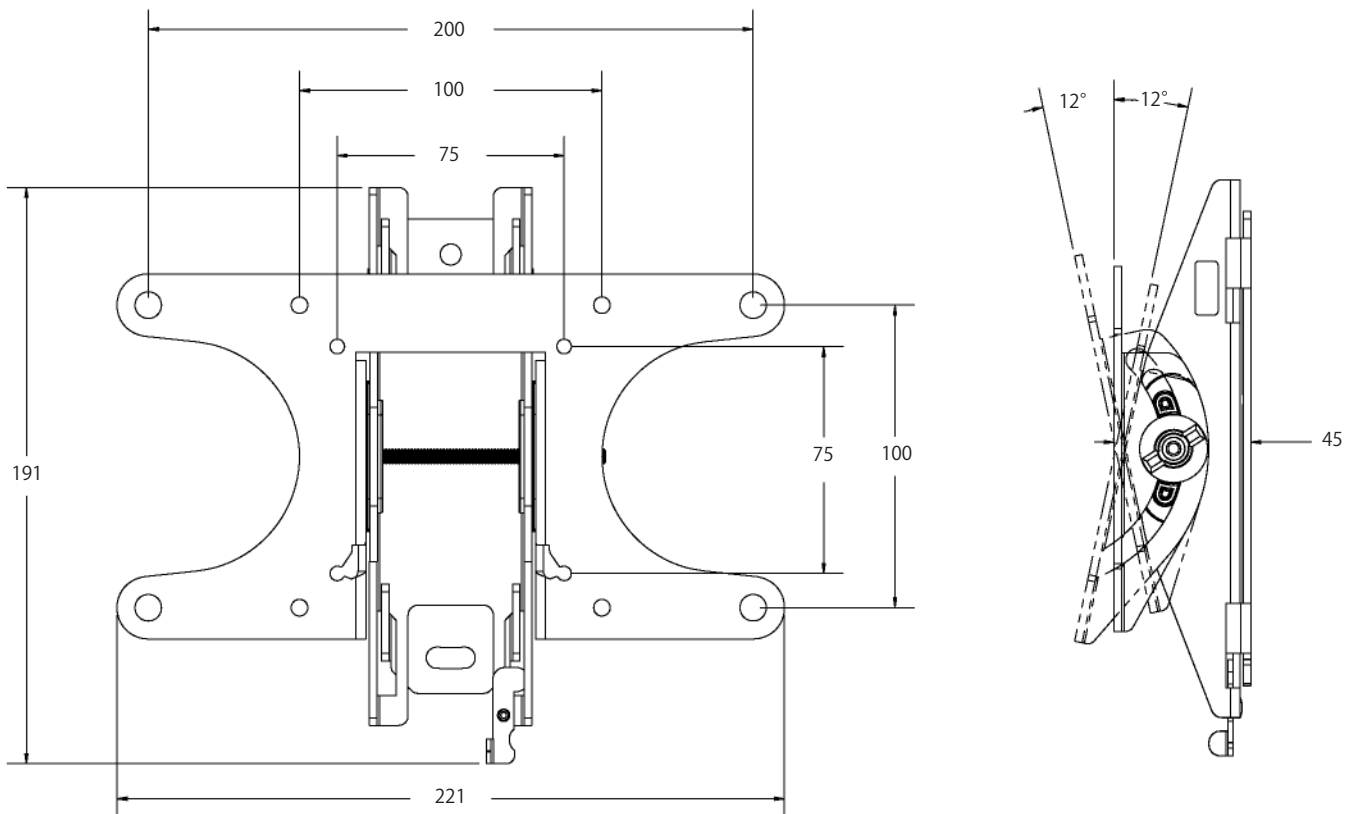
耐荷重 : 22.6kg (テレビと付属品を含みます) 超過しないようにして下さい。  
適応テレビサイズ : 13V型～26V型  
ティルト調整 : +12° -12°

注意 : ケガをしたり、壁面を破損しないように注意してください。

- ★ メーカーが指定している以外の目的で本製品を使用しないでください。
- ★ 取り付け先の壁は、テレビと壁面取付金具の総重量の5倍の重量を支える強度がなければなりません。
- ★ 本製品の取付は、木柱のみでコンクリートや金属製の壁への使用には適していません。
- ★ ここに記載される内容が解らない場合、または製品の取り付け、組み立て、使用について質問がある場合は、ネットワークジャパン株式会社、又は認定業者にお問い合わせください。
- ★ ネットワークジャパン株式会社は、不適切な組み立てや、使用により発生したけが等の傷害や、物品の損傷に対して責任を負いません。

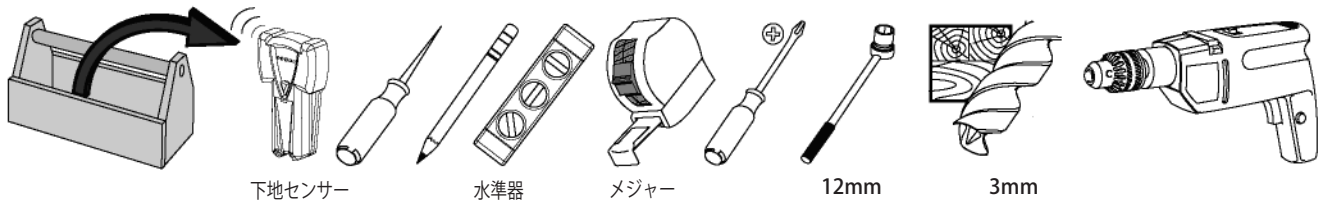
## 外観図

寸法単位  
mm



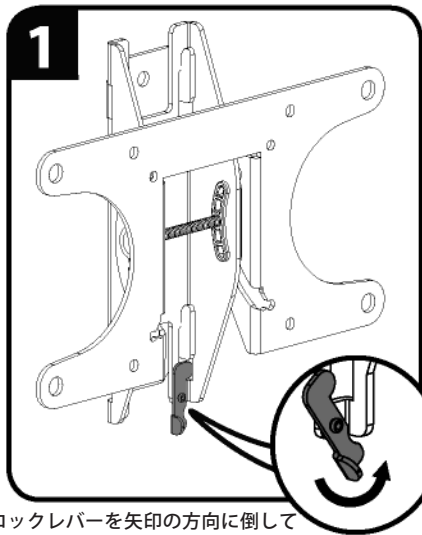
B 図

## 必要な工具類

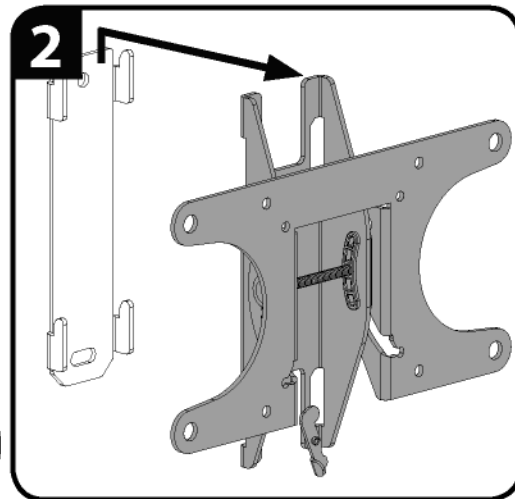


## 付属の部品類

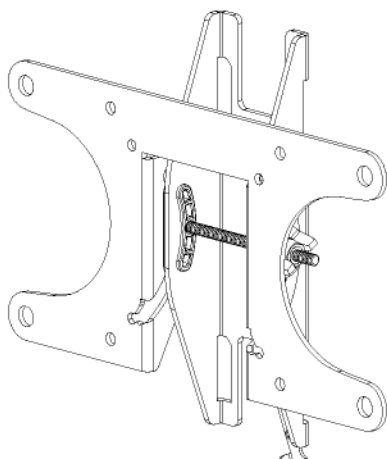
**⚠ 警告**：本製品には小さい部品が付属しており、誤って飲み込むと窒息の危険性があります。組み立てを始める前に、部品がすべてそろっており、破損していないことを確認してください。足りない部品または破損している部品がある場合は、ネットワークジャパン（株）までご連絡ください。破損した部品は絶対にご使用にならないでください。  
 注記：M4は直径を指し、mmは「M# X ##mm」の表記において、ネジの長さを指します。付属の金具をすべて使用するわけではありません。



ロックレバーを矢印の方向に倒して  
ロックを解除する場合の図



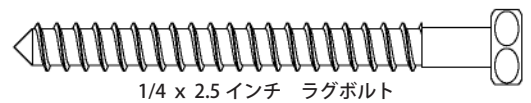
VST15の壁掛け金具は、このようにモニターブラケットを壁面取付金具に引っ掛け、ロックレバーでロックするシンプルな構造です。



モニターブラケット  
[01] x 1



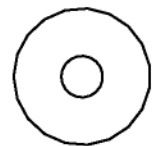
壁面取付金具  
[02] x 1



1/4 x 2.5 インチ ラグボルト  
[03] x 2



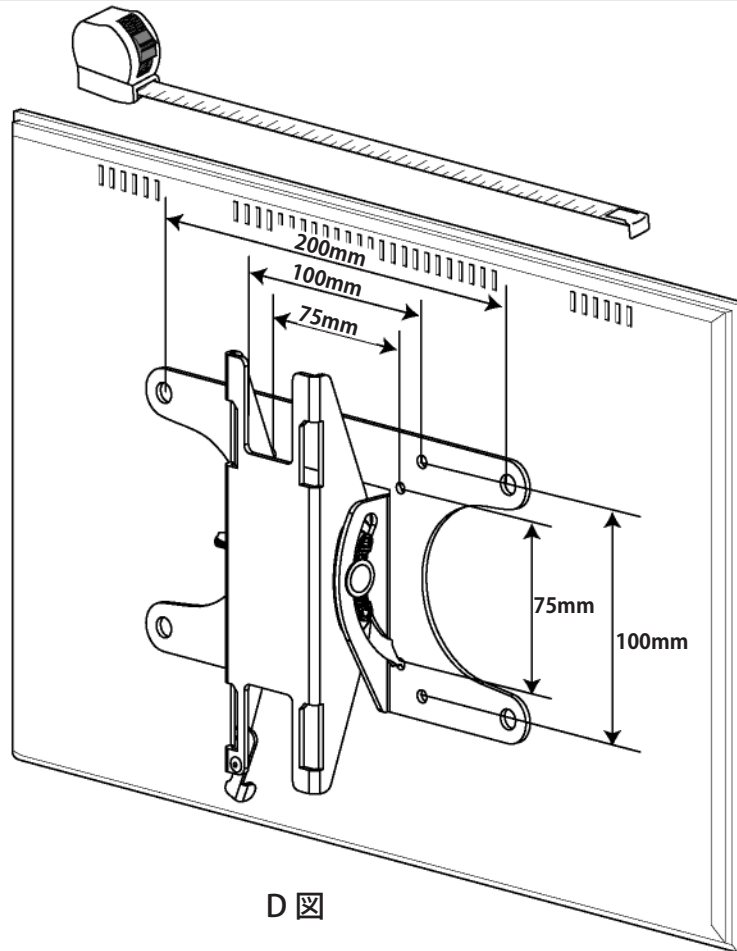
M4 x 12mm ネジ  
[04] x 4



M4 ワッシャー  
[05] x 4

C 図

# テレビ背面の取付穴パターンを決める

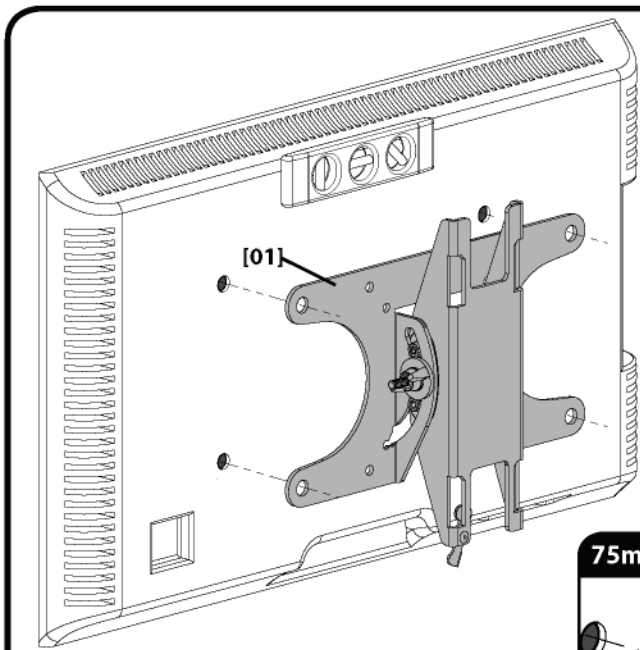
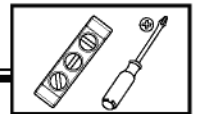


D 図

VST15 の取付可能な薄型テレビは、D 図のように VESA200-x100 又は VESA100x100 又は VESA75x75 です。

ご使用のテレビの取付穴のパターンを決めて下さい。

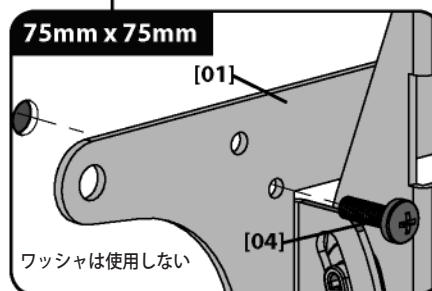
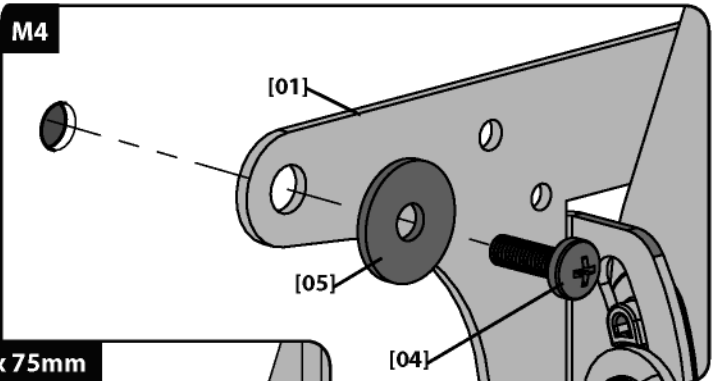
## 1. テレビにモニターブラケットを取り付ける



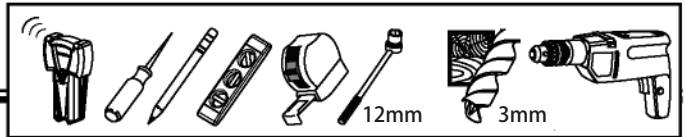
E 図

モニターブラケット [01] は、テレビと水平になるように取り付けます。標準の取付方法は、下の [M4] の図のように M4x12mm ネジ [04] と M4 ワッシャ [05] 各 4 個でテレビにブラケットを取り付けます。もし取り付けパターンが 75mmx75mm の場合はワッシャを使わずに取り付けます。

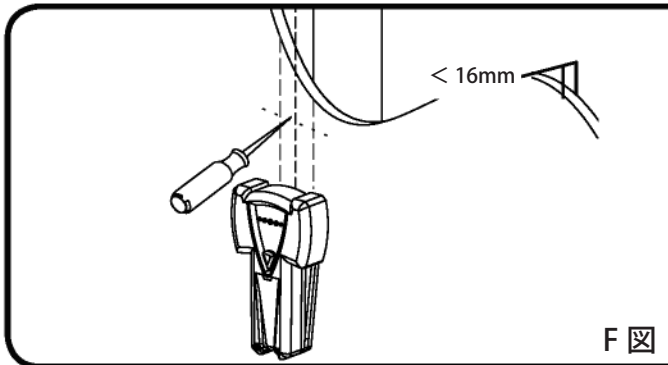
ケーブルや窪みや突起等で特殊な取付が必要な場合は、ネットワークジャパンに問い合わせして下さい。



## 2. 壁掛取付金具を木柱に取り付ける



### 2-1 木柱の位置を探す



千枚通しや細い釘などを使うか、または下地センサーを使って、木柱の中央を確認します。

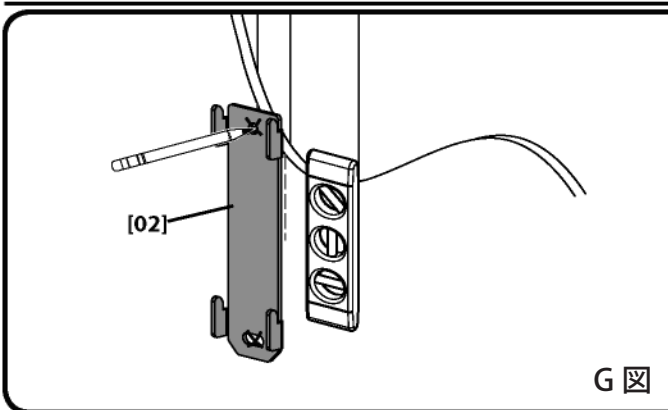
**⚠ 注意** : ケガをしたり、壁面を破損しないように注意してください。

★ 壁面の表面を覆う材料が 16 mm を超えないようにします。

★ 最小の木柱の寸法 : 通常 51 x 102 mm 小型 38 x 89 mm

F 図

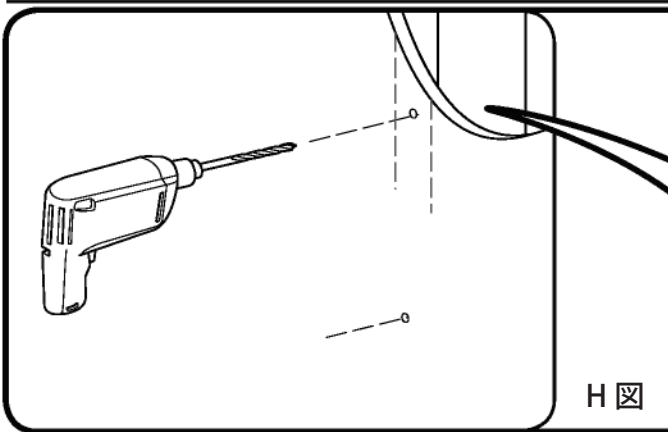
### 2-2 壁面に印を付ける



壁面取付金具 [02] を水平に配置し、これを型紙代わりにして 2ヶ所の穴位置に印を付けます。水準器があれば併用して下さい。

G 図

### 2-3 下穴を開ける

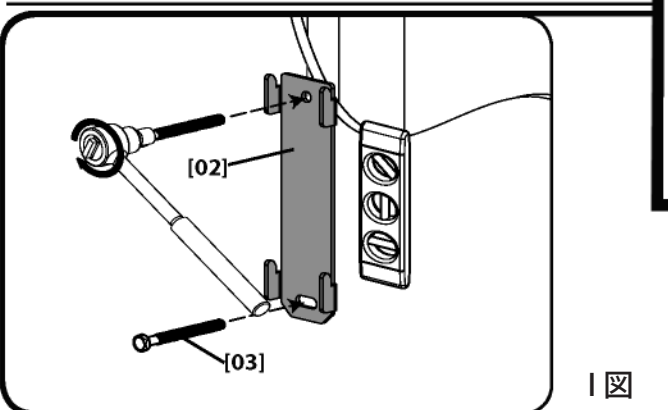


**⚠ 注意** : ケガをしたり、壁面を破損しないように注意してください。

下穴は、3mm 径のドリルビットを使って、必ず 64 mm の深さの穴を開けます。

H 図

### 2-4 ラグボルトをねじ込む



**⚠ 注意** : ケガをしたり、壁面を破損しないように注意してください。

不適切なラグボルトの取付は、保持力を弱め、しっかりと支えることができません。

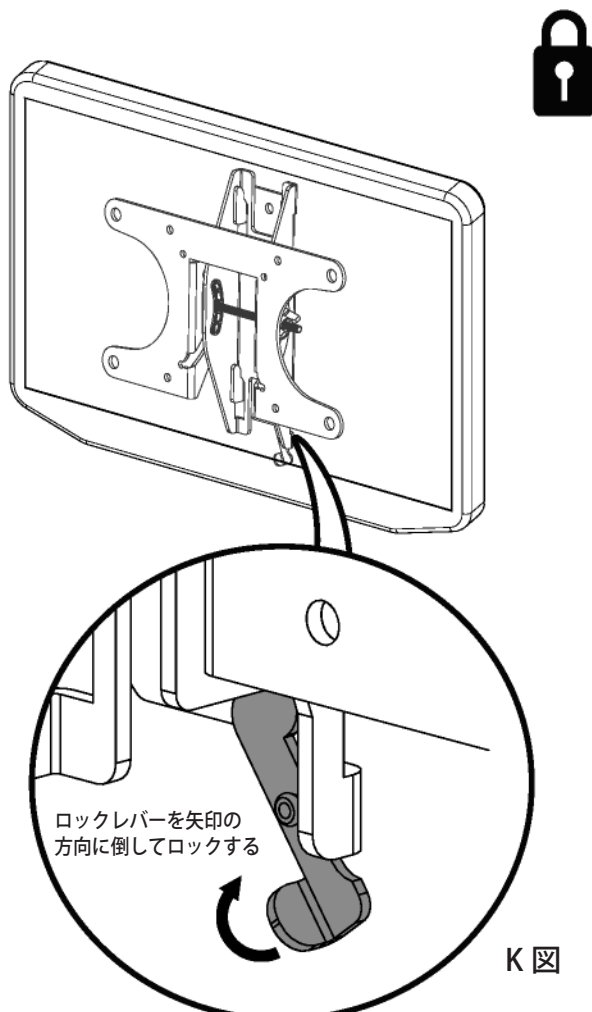
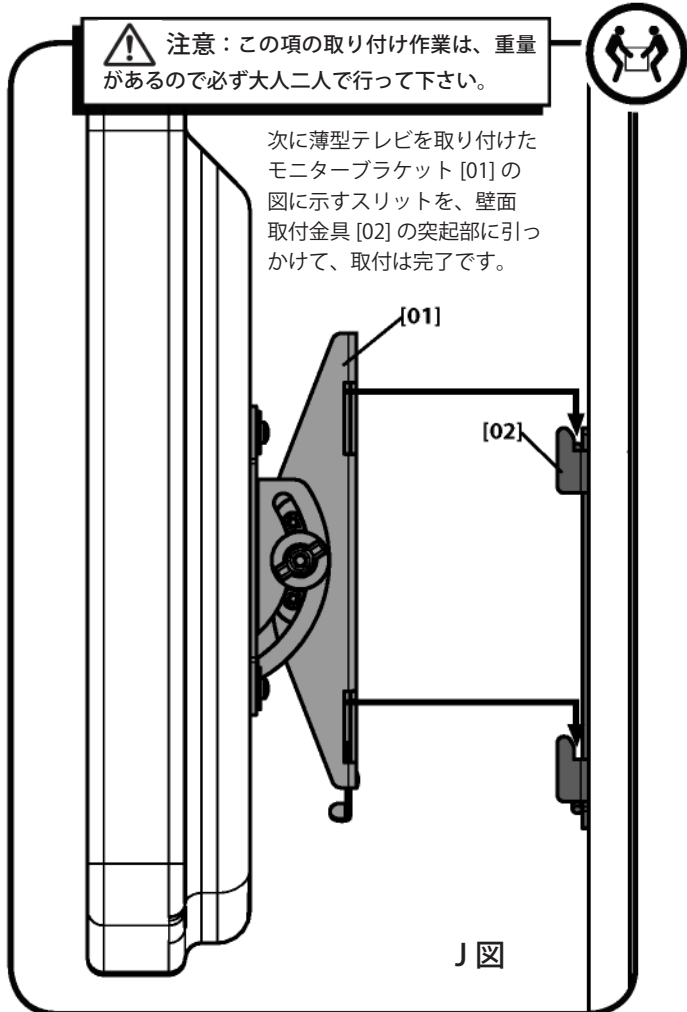
★ ラグボルト [03] を締めすぎないようにします。

★ 壁面取付金具 [02] にしっかりと取り付けられるまで、ラグボルト [03] を締めます。

I 図

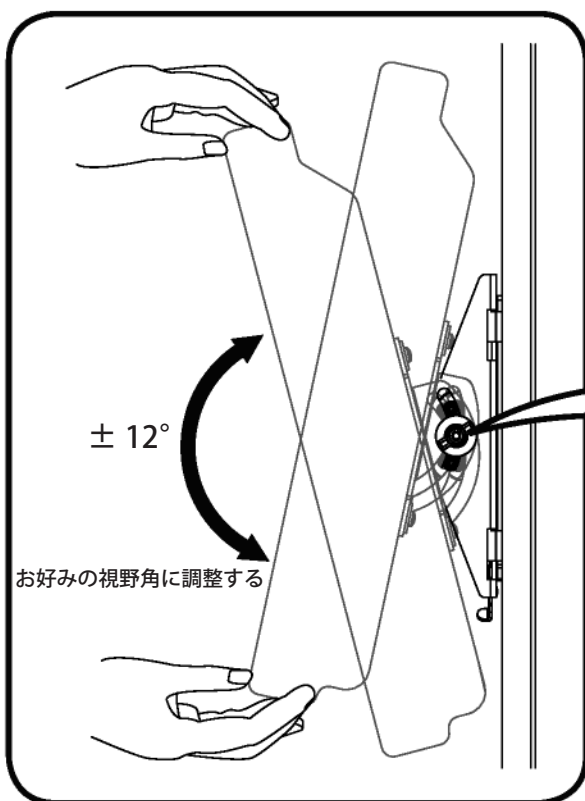
### 3. テレビを壁掛取付金具に取り付ける

### 4. テレビを壁面取付金具にロックする



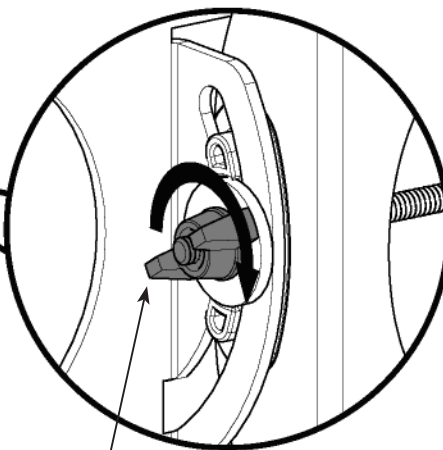
図の矢印の方向にロックレバーを動かして、モニターブラケット [01] と壁面取付金具 [02] を完全にロックします。

### 5. 上下視野角 (TILT) のテンションの調整方法



薄型テレビの上下方向の視野角が、適度のテンションで自由に变化出来るように、このつまみの締め付け強度を加減して下さい。時計方向に締め付けるとテンションが増し、反時計方向に廻すとテンションが緩みます。

視野角は、図のように±12°の範囲で調整出来ます。



上下方向の視野角テンション調整つまみ (TILT 調整)



Sanus Systems 輸入総代理店・発売元

NETWORK JAPAN

お問い合わせ・ご購入は、弊社正規販売店又は弊社営業窓口へ  
〒559-0031 大阪市住之江区南港東1丁目2-16  
ネットワークジャパン株式会社 TEL:06-6612-2008 FAX:06-6612-2050  
<http://www.network-jpn.com/> E-mail: [info@network-jpn.com](mailto:info@network-jpn.com)